

国語科 9 学年 評価計画

内容のまとまり・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
深まる学びへ 視野を広げて 情報×SDG s 言葉とともに いつも本はそばに 状況の中で	目標		
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。（（１）エ） ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。（（３）イ）	・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。（A（１）ウ） ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。（B（１）ア）	・積極的に場の状況に応じて言葉を選び、学習課題に沿って提案しようとしている。
	評価方法		
	小テスト・定期考査・ワークシート等	小テスト・定期考査・スピーチ・ワークシート・作文等	ノート・ワークシート・観察等
自らの考えを いにしえの心を受け継ぐ 価値を生み出す いつも本はそばに 未来へ向かって 学びを深める	目標		
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	評価規準		
	・具体と抽象など情報と情報の関係について理解を深めている。（（２）ア） ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（（２）ア）	・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。（B（１）ウ） ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方などを捉えている。（C（１）ア） ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。（C（１）イ）	・粘り強く自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って批評する文章を書こうとしている。 ・粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題に沿って考えたことについて討論しようとしている。
	評価方法		
	小テスト・定期考査・ワークシート等	小テスト・定期考査・スピーチ・ワークシート・作文等	ノート・ワークシート・観察等